

めあて

単元で学習した考え方や計算の仕方を生かし、買うものの量を考えてみよう。

発展課題 2

今年の冬に我が家でクリスマスパーティーを行うことにしました。ケーキやジュースを用意して、みんなと楽しみたいと思います。ケーキは家の人で準備をしてくれることになりましたが、ジュースは自分の好きなものを買うことにしました。パーティーには男友達や女友達合わせて〇人呼ぶ予定です。一人何はい分(コップ1杯 0.23L)飲むのかを考え、ジュースを何本(ジュース1本2L)買えばよいのか求めてみましょう。



はい
1杯 0.23L

学習の条件

- ・計算は自分で行う。
- ・ノートのを参考に、何を求めているか、だれが見てもがわかるようにかく。

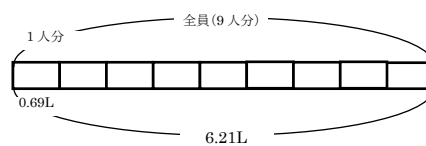
学習の手順（例）

- ①友達を呼ぶ人数を決める
- ②一人何杯飲むのか考え、一人分の飲む量を求める
- ③全員分の飲む量を求める
- ④買うジュースの本数を求める
- ⑤答え

ノートの例

- ①○人呼ぶ
- ②一人○はい飲む
計算式＝ 0.69L
- ③（全員分の飲む量）
計算式＝ 6.21L
- ④（買うジュースの本数）
計算式＝ 3.105 本
- ⑤答え（だからジュースは○本必要）

図（テープ図や線分図など）



提出物（発展2）

何を求めているか、だれが見てもがわかるようにかく。